



大淀中だより

学校教育目標 「自主・自律の態度と共生の心を育成する」

京都市立大淀中学校
学校だより
令和8年(2026)4月13日
校長 塩見 登

第52回 入学式

4月9日(木)、入学式日和の快晴です。雨にも負けず、風にも負けず校内の桜が新入生を歓迎してくれているようです。真新しい、ちょっと大きめの大淀中学校の制服がとてもフレッシュでよく似合っています。緊張した面持ちで体育館へと入場している姿は、保護者の皆様にとって感慨深いシーンとなったことだと思います。入学式や各クラスでの様子を見ていると中学生になって頑張るという意気込みが伝わってきました。新入生90名を代表しての誓いの言葉は、堂々として見事でした。ここで誓いの言葉を紹介したいと思います。



「桜の花も咲き誇り、若葉が萌えるこの良き日に、私たち新入生は初めての制服に身を包み大淀中学校の門をくぐりました。本日は、私たち新入生のためにこのような素晴らしい入学式を行っていただき、本当にありがとうございます。今年は、2月にミラノ・コルティナ冬季オリンピックが開催されました。たくさんの競技がある中で特に、フィギュアスケート団体の協力プレーや団結力など、選手たちの絆がとても目立っていたと思います。そんな選手たちの姿を見て私たちも、中学校生活を共にする仲間たちとの絆や友情をこの大淀中で3年間学び、またその絆を活かした行動、判断が出来るように取り組んでいきたいと思います。時には、不安になり迷うこと、自分たちの力では乗り越えられないこともあると思います。そんな時には、教職員の皆様、保護者の方々のお力を貸してください。そして、時には反抗的な態度をとってしまうこともあるかもしれません。そんな時には、あたたかく、時には厳しいご指導をよろしく願いいたします。私たち新入生は大淀中学校の生徒として誇りを持ち、高い志のもと自分らしく夢に向かって努力し、充実した中学校生活を送ることをここに誓います。」

令和8年4月9日 京都市立 大淀中学校 新入生代表

令和8年度 就任 挨拶



昨年度より大淀中学校の校長を拝命しました、塩見 登(しおみ のぼる)と申します。令和4年度から約3年間教頭として勤めさせていただきました。校長として2年目の新年度を迎えております。現状に満足することなく、昨年度より取り組んでいるチーム担任制や縦割りの探究活動などをさらに充実させ、京都大学との共同授業開発にも本年度は本格的に取り組んでまいります。

赴任以来、本校がいつも保護者や地域の皆様に支えていただいていると感じ、大変感謝致しております。また、地域を歩けば、“校長先生、いつも学校だより楽しみにしているよ”“校長先生、続きが気になるけど、次はいつ?”と「淀から世界へ(校長の独り言)」を楽しみにいただいている方々がいることを大変うれしく思っております。この通信を通

して、保護者・地域の方々との接点が増えていると感じておりますので、今後も継続していく予定です。至らない点多々あると思いますが、大淀の子どもたちのために、教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。保護者、地域の皆様には本校への教育活動に対しまして、今年度も変わらぬご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い致します。

自主・自律の態度と共生の心を育成する

令和8年度(2026年度)は、「自主・自律の態度と共生の心を育成する」の学校教育目標を掲げ、新入生90名、2年生92名、3年生121名、合計303名でスタートしました。多くの中学校・高等学校で「自主・自律」という言葉が学校教育目標として掲げられています。大人へのステップを踏み出す中学生にとって自分で考え行動する力が必要になってくるので目標とされるのは自然の流れかもしれません。本校では、大淀中学校を巣立っていくときの姿を具体的にイメージしながら目指す、「自主・自律・共生」を1回目の職員会議で、以下の内容で確認いたしました。

目指す生徒像(卒業時の姿)

- ① **真理を探究する生徒(自主・自律)**
進路展望と目標意識の明確化による学力向上
- ② **他者との絆に感謝する生徒(共生)**
思いやる心・やさしい心・あたたかい心を基盤にした人権環境の構築
- ③ **TPOを正しく判断する生徒(自主・自律・共生)**
礼儀・節度・規範意識の高揚と社会常識の習得、ルールの意味を考える

目指す教職員像

- ・与えられた責任を、個々に持つ能力を最大限に発揮し、果たす教職員集団
- ・チームとして補い合い、高め合う教職員集団
- ・行動ありきの教職員集団
- ・自らの使命、存在意義を示すために、常に自らの課題を明確にし、日々研鑽に励む教職員集団
- ・生徒一人ひとりを大切に、長所(良さ・特性)を見つけ、伸ばせる教職員集団
- ・目標達成のために、自ら提案し、責任を持って実行する教職員集団

(生徒・教職員が共に)

- 1 目標に向かい、生き生きと、一生懸命活動している学校
- 2 「学校が好き!」「学校が大切!」と言える学校
- 3 心が通じ合え、信じ合えている学校
- 4 どこよりも「愛」と「絆」で結ばれ、魅力的で、愛着が持て、敬愛できる学校

夢と目標に向かって努力する子どもたちを、教職員が一丸となって、保護者や地域の皆様と共に、全力で応援したいと考えております。今年度も、本校の教育に対しまして、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

「就学援助」及び「総合育成支援教育就学奨励費」制度のお知らせ

京都市では、お子さんが市立小・中学校へ就学するにあたり、経済的な理由によりお困りの保護者に対し、学用品費や給食費などを援助する就学援助制度を設けています。

なお、市立小学校卒業時に就学援助の認定を受けていた場合、新規の申込は不要です。継続の案内は別途お知らせします。

※ 様々なご事情により家計が急変する等、経済的な理由でお困りの場合は、収入状況の悪化がわかるものをご提出いただくこと等により認定できる場合がある臨時措置を設けています。まずは、学校にご相談ください。

また、育成学級に在籍しているお子さんのご家庭や、普通学級に在籍し、総合支援学校に通う程度の障害があるお子さんのご家庭に対し、学用品費等の一部を補助する総合育成支援教育就学奨励費制度も設けています。

申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。